

しまねの森林

SHIMANE no MORI | No.50

No.
50

令和元年7月

通巻290号



▲農林大学校学生（上段1年生・下段2年生）

特集 森林のエキスパートをめざせ…………… P6・7

島根県立農林大学校 林業科

森林のトピックス

- 1 **しまねの森林 創刊50号!!**…………… P2
～森林・林業情報誌の歩み～
「しまねの森林」発行委員会
- 2 **第71回全国植樹祭1年前記念イベント
森の誕生日2019 盛大に開催!**…………… P3
島根県 林業課 全国植樹祭推進室
- 3 **島根県林業公社
「第5次経営計画」による取組**…………… P4
(公社)島根県林業公社
- 4 **森林のニューフェイス**…………… P5
島根県林業労働力確保支援センター

お知らせコーナー

『浜田開催』決定!
第49回全国林業後継者大会しまね2020… P8
島根県 林業課 林業普及スタッフ

森林の研究

しまねのクロモジを畑で栽培する…………… P9
中山間地域研究センター 農林技術部 きのこと・特用林産科

インフォメーション

県民の森へ行こう!!
(7月～11月のイベント情報)…………… P10

2019「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集…………… P11

しまねの森林 創刊50号!!

～森林・林業情報誌の歩み～

「しまねの森林」発行委員会

森林・林業総合情報誌『しまねの森林』は平成17年に創刊され、今回の発行で50号を迎えました。

島根県の林業施策の紹介をはじめ、県内各地で活躍されているみなさまの活動、普及現場やイベントの数々、しまねの自然や試験研究に関する内容などを幅広く取り上げ、みなさまにお伝えしています。

現在では、年3回の『しまねの森林』の発行に加え、しまねの森林フォトコンテストを開催し、みなさまのお力を借りて“美しいしまねの森林”や“しまねの林業の魅力”の発信にも力を入れています。

ところで、みなさんが今お手持ちの『しまねの森林』。表紙右上に通巻が記載されていますが、お気づきでしょうか？

実はこの第1号…当誌の前身となる昭和42年に創刊された『島根の林業』の“さらに前身”、昭和35年に創刊された『林業島根』にまでさかのぼります。

島根県の林業に関する様々な出来事をみなさまに伝えるべく、昭和の時代から約60年にわたり、通算290回の情報誌の発行が進められてきました。(さらに古くは島根県林政課普及係編集の『山づくり村づくり』(昭和20年代)や『山興し村造り』(昭和30年代前半)。また、島根県緑化推進委員会による『緑の友』(昭和20年代)なども確認することができます。)

これまで多くのご支援をいただいている企業や団体のみなさまに感謝しつつ、今後も多くの方に愛される森林・林業総合情報誌となるよう、発行委員会一丸となって令和の時代も発行の歩みを進めてまいります。

引き続きご愛読・応援をよろしくお願いします。

「しまねの森林」発行委員会

委員 島根県森林組合連合会
島根県森林協会
島根県林業公社
島根県木材協会
島根県緑化推進委員会
島根県猟友会
国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 松江水源林整備事務所
島根県林業改良普及協会
島根県 中山間地域研究センター
島根県 森林整備課
島根県 林業課 (順不同)

森林・林業情報誌の歴史



林業島根 通巻1号～81号
(昭和35年～)



島根の林業 通巻82号～240号
(昭和42年～)



しまねの森林 通巻241号～
(平成17年～)

第71回全国植樹祭1年前記念イベント 森の誕生日2019 盛大に開催！



島根県 林業課 全国植樹祭推進室

平成31年4月29日（月：祝日）、ふるさと森林公園（松江市宍道町）において、「第71回全国植樹祭1年前記念イベント 森の誕生日2019」を開催しました。会場では、植樹祭PRブースや森の学びブース、飲食ブースなどが設けられたほか、浜田真理子さんのミニライブなど多くの人で賑わいました。

記念式典では、県内の小中学校で育てられた苗木の贈呈や代表者記念植樹などを行いました。また植樹行事として、スクールステイで育てられた苗木を県民の皆さまに植えていただきました。フィナーレでは、ご来場いただいた全ての方に向けて紅白の餅まきを行いました。



大会テーマソング 「HOME」が完成しました！

県内出身のシンガーソングライター浜田真理子さんによる作詞・作曲です。1年前記念イベントにてお披露目しました。

～ HOME ～（一部抜粋）

木漏れ日に包まれて 風とおしゃべり
雲を染めゆく夕焼けに 胸熱くして
一人で流した涙 星くずになる
HOME, HOME, HOME 命は続き 命はめぐる
HOME, HOME, HOME 時をこえて 夢をかけて
命を繰り返し わたしはここにいる



今夏から木製地球儀の展示がスタート！

6月2日（日）の愛知大会で、全国植樹祭のシンボルである地球儀が本県へ引き継がれました。7月上旬から県内各地で展示予定です！



協賛企業・団体を募集中です！

資金の提供だけでなく、物品の提供や、運送や広告の協力など様々な形で協賛いただけます。詳しくは、下記までお気軽にお問い合わせください。

島根県林業課全国植樹祭推進室

TEL：0852-22-6533



HP



Facebook

HP・Facebook
で情報発信中！

しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター（一般社団法人島根県住まいづくり協会の内）
島根県松江市北田町35-3 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <http://www.sumai.ne.jp/>

島根県林業公社「第5次経営計画」による取組

(公社) 島根県林業公社

林業公社は、これまで県内民有林人工林の11%を占める約2万1千haの森林造成を通じ、中山間地域において累計553万人日の雇用を創出、森林の公益的機能の評価額は年間676億円に及ぶなど、その設立目的を果たしてきました。

一方、木材価格の低迷等、林業公社をとりまく経営環境は引き続き厳しく、最終的には大幅な収支不足が見込まれています。

これまで4次にわたり長期経営計画を策定し、長伐期非皆伐施業への転換等による利息軽減、利用期を迎えた経営林に対し平成26年度から本格的に主伐による収穫事業を開始するなど、経営改善に取り組んでいます。

主伐は環境面にも配慮し、小面積皆伐によるモザイク状の伐採を行っていますが、現場での経験がほとんどなかったため、林業事業体の現場技術者の不足やコストの見込みが立てにくいこと、公社におけるノウハウの不足などから十分な進捗が得られていない状況です。

このため、県をはじめとする社員の意見も踏まえ、主伐事業における実施方法の見直しや戦略的路網整備、販売対策の強化などに加え、伐採と造林の一貫作業や早生樹による森林造成など先進的技術の導入や実証への対応を盛り込んだ「第5次経営計画」を策定しました。

引続き、公的セクターとしての役割を果たしつつ、更なる経営改善に取り組むこととしていますので、関係者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



小面積皆伐による収穫事業



タワーヤーダを使った収穫(主伐)事業

《島根県林業公社第5次経営計画の概要》

基本方針

●地域林業の発展と環境保全の両立

公社造林地の公益的機能の持続的発揮のため、木材生産機能や水源かん養機能等の発揮すべき機能に応じた森林整備の目標を明らかにし、木材生産と多様な森林整備の両立を図る。

●林業経営モデルの確立

循環型林業確立のため木材生産や販売、再造林等における様々な技術を積極的に実証・分析し、林業経営モデルの確立と普及を図る。

主な取組項目

(1) 収穫事業の推進

①更新伐の適切な実施

主伐においては、更新伐を引き続き推進することとし、主伐に係るノウハウの更なる蓄積、事業実施方法の改善

②木材生産の低コスト化

公社造林地周辺も含む高規格的路網整備計画を立案し木材生産性の向上を図る

③販売戦略による増収

原木市場等との連携体制を構築し、付加価値の高い木材供給を実施

④森林情報高度化活用技術の導入

リモートセンシング技術やGIS・GPSを活用した情報管理、収穫事業における利活用手法の確立

⑤人材育成のための収穫事業フィールドの提供・育成

積極的に公社事業に取り組む事業体へ人材育成のための収穫フィールドを提供

(2) 主伐(更新伐)跡地の更新

①早生樹の導入による主伐跡地の更新

コウヨウザンなどの早生樹を更新伐跡地に植栽、育林経費の軽減や多面的機能の早期発揮を目指す

②低コスト更新技術の実証

伐採と植栽の一貫作業など低コスト技術を実証し更新経費の削減を図る

(3) 森林情報の共有による施業集約化の推進

公社団地を核とした公有林や民有林との施業の連携を図る団地の設定

(4) その他経営改善に向けた取組

不採算林の処理を進めるなど、既借入金返済の負担を図るとともに、分収割合の見直しや組織体制の整備等、経営改善に向けた取組を検討
事業成果等のわかりやすい情報発信

長期収支

①借入残高(H30年度末) 540億円

県: 360億円、日本政策金融公庫: 180億円、市町: 0.3億円

②2083年度末(分収契約の最終年度)における収支見通し

▲290億円(4次計画実績見込) → ▲270億円(5次計画目標)

森林のニューフェイス

島根県林業労働力確保支援センター

「森林のニューフェイス」では、森林・林業のエキスパートとなるべく、島根県内の森林組合等林業事業体に就職し現場で生き生きと働く林業の担い手を紹介しています。

今回は、島根県立農林大学校林業科を卒業し、現在様々な森林作業現場で活躍する4名の方を紹介します。

- Q** ①県立農林大学校（林業科）入学を目指す人たちへのメッセージ
 ②林業に就業したのはなぜ？
 ③林業に携わり、学べたことや自らが成長できたことは？
 ④今後、林業の技術・技能者として目指したいことは？
 ⑤林業に対するこれからの夢は？



村上 康一
(20才)

林業経験：3ヶ月 勤務先：伸共木材協同組合

- ①林業科では林業をしていく上で必要となる資格を数多く取得することが出来ます。また、基礎的な知識や技術もしっかりと身につけることが出来る環境となっているので、就職してからも早い段階で現場で実力を発揮することが出来ます。
- ②小さい頃から自然が好きで、自然と携われる仕事に就きたいと思っていたからです。
- ③仕事の進め方や作業方法を教わっていく中で、安全性と効率性を意識しながら、チームみんなで話し合うことの大切さを学ぶことが出来ました。
- ④先輩方から教えられた知識や技術をしっかりと自分のものとして、今後新しく入ってくる人たちに伝えていきたいです。
- ⑤これから現場での経験を積み重ねながら、知識と技術に磨きをかけて、誇りの持てる仕事出来る技術者になりたいです。



徳尾 佑太
(21才)

林業経験：1年 勤務先：高津川森林組合

- ①林業を全く知らない人でも、楽しく学べる場所です。資格も数多く取得する事も出来て、とてもよいと思います。
- ②農林大学校在学中の実習などを通じて、林業という仕事に魅力を感じ、森林を守っていきたく思ったからです。
- ③危険がとても多い仕事だということを学べ、今では安全な作業の仕方など、廻りがよく見えるようになってきたことです。
- ④安全で効率よく仕事が出来て、先輩達にも、後々技術を伝えられるようになっていきたいです。
- ⑤林業の生産性をもっと高めていく !!



石原 惇也
(23才)

林業経験：3年 勤務先：須佐チップ工業(有)

- ①林業に携わる上で必要な知識や心構えを学ぶことができ、資格も数多く取得できます。また、先生や講師の方々による折り紙付きの人情味溢れる熱い指導が魅力です。
- ②以前から自然の中で行う仕事に興味があり、チェーンソーなどを使いこなす職人の姿が格好良いと思ったからです。
- ③一人ではできない仕事なので、多くのことに感謝できるようになりました。
- ④自らのスキルを向上させ、周りから頼られる職人になりたい。
- ⑤技術や知識の伝承に努め、そして、今より良い環境へと変えながら大切な島根の森林資源を次世代に引き継いでゆくことです。



福島 真
(25才)

林業経験：4年 勤務先：松江森林組合

- ①林業に携わるための基礎的な知識や技能が学べるうえ、必要な資格が取得でき、林業への就職にはとても有利です。
- ②森林から多くの恩恵を受けていることを知り、林業はとても「やりがいのある仕事」と感じたからです。
- ③林業機械操作や伐倒作業技術について先輩方から指導を受け、安全に作業を行いながら効率を高めていくことを学び、自分自身がこれらのことを考えながら作業が出来るようになりました。
- ④今以上に安全で効率の高い作業が出来るよう、多くの経験を積み、信頼される技能者を目指していきたい。
- ⑤機械化が今後も進むことが見込まれるので、さらなる技術・技能の修得をし、将来指導者として携わり、林業に貢献したい。



森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（公益社団法人 島根県林業公社）

松江市黒田町432番地1（島根県土地改良会館3F）
 TEL: (0852)32-0253 FAX: (0852)21-4375 E-mail: shimane-roukakuc@nifty.com
 URL: <http://www.forestry-shimane.or.jp/center/>



森林の エキスパート をめざせ

島根県立農林大学校 林業科



島根県立農林大学校 林業科は、森林・林業に関する豊富な知識と高度な技術及び経営感覚と企画力を兼ね備えた、“中核となる林業技術者”の養成を目指しています。

林業科の一番の魅力は、山で行う実践を想定した実習です。立木の伐採や架線集材、高性能林業機械の操作など様々な実習を中心としたカリキュラムとなっています。

現在、1年生11名、2年生9名の総勢20名の学生が、森林・林業の未来を切り拓く、“森林のエキスパート”を目指して、林業技術の習得に励んでいます。



保育実習での枝打ち



場内での刈り払いの練習



チェーンソーによる
伐倒



高性能林業機械による
伐木・造材



私たちは、循環型林業の確立
のため、将来の林業の担い
手、森林の守人を目指して
日々実習を頑張っています。



飯南町有地での植栽



植栽ボランティア活動



島根県産材を使った木材加工
木工品作成

島根県立農林大学校林業科の授業・実習等の様子をブログ（農林大・林業科情報）で紹介しています！是非ご覧下さい。

<http://blog.goo.ne.jp/f-nodai>

教育支援

島根県立農林大学校 林業科の学生は、安心して講義や実習を受講するため、給付金制度や無利子の貸付金の利用が可能です。

◎緑の青年就業準備給付金

給付額

1,118,500円／年（H30実績）
（配分状況により変更あり）

給付要件

- ①林業への就業予定年齢が45歳未満で、卒業後に林業へ就業する
- ②農林大学校の学生
- ③常用雇用の雇用契約を締結していない
- ④原則として生活費の確保を目的とした他の給付金を受けていない

＊卒業後、林業に就業しなかった場合、返還が必要です

◎林業就業促進資金（無利子の貸付金）

貸付限度額

600,000円／年（50,000円／月）

貸付内容

授業料・寮費・資格取得経費等の、農林大学校で修学するために必要な経費に対して支給

＊県内の認定事業体で10年間継続して就業すれば、償還が免除されます

入試情報

いざ来たれ！森林・林業の未来を切り開く挑戦者たち

令和2年度 学生募集

Shimane Prefectural college agriculture and forestry

◆募集人員及び修業年限等

科 名	募集人員	修業年限
林 業 科	20名に拡充	2 年

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試	R元年10月2日(水)～10月16日(水)	R元年10月30日(水)	11月20日(水)
一般入試	前期 R元年11月13日(水)～11月27日(水)	R元年12月11日(水)	12月24日(火)
	後期 R2年1月10日(金)～1月24日(金)	R2年2月13日(木)	2月20日(木)
地域推薦入試 ※	R元年10月2日(水)～11月27日(水)	随時(願書受付後10日以内に試験日を通知)	試験日から2週間以内
自己推薦入試	R元年10月2日(水)～10月16日(水)	R元年10月30日(水)	11月20日(水)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校（大田市波根町970-1）		

※印：林業認定事業体・流域林業活性化センター等の推薦

詳しくは「学生募集要項」をご覧ください

令和2年度 学生募集要項・学校要覧等は、
島根県立農林大学校ホームページからご覧いただけます
<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

オープンキャンパス

- 日時：令和元年7月26日・31日、8月4日・21日 10：00～14：00
- 場所：島根県立農林大学校 飯南キャンパス
- 内容：高性能林業機械の操作等

＊オープンキャンパス・学生募集の詳細は、**島根県立農林大学校 教育スタッフ（電話 0854-85-7012）**までお問い合わせください

研修部門

認定事業体の職員など、今後の林業を担うリーダーを対象にした短期研修を実施しています。

- ◎林業エンジニア研修
- ①路網設計・施工技術研修
 - ②林業架線作業技術研修（基礎コース、応用コース）
 - ③簡易架線集材技術研修

＊開催日及び定員等は、**林業科（電話 0854-76-2100）**までお問い合わせください



路網設計・施工技術研修



簡易架線集材技術研修



林業架線作業技術研修

循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。

島根県立農林大学校 林業科への入学や研修生の派遣について是非ご検討ください。

第49回 全国林業後継者大会しまね2020

島根県 林業課 林業普及スタッフ

みなさんは、全国林業後継者大会をご存じですか？

昭和45年に福島県猪苗代町で開催された「全国林業後継者のつどい」が発展したもので、現在では全国植樹祭関連行事「全国林業後継者大会」として、全国各地から多数の林業後継者が集い、盛大に開催されています。

この大会は、林業の振興と森づくりの重要性について意見を交わし、林業を担う人たちが希望や誇りを持って働くことができる林業の魅力を全国に発信することを目的に開催されます。

この度、令和2年に浜田市において「第49回全国林業後継者大会しまね2020」として開催されることになりました。

49回目となる、しまね大会では、「木の温もりと森林の恵みを次世代へ」をテーマに、林業後継者（いろいろな立場で林業に携わっている方々）の皆様から、森の恵みを次世代へ継承していくための熱い思いや、しまね林業の発展に寄与する取組についての活動発表や意見交換がなされる大変意義のある大会になると思いますので、皆さまの参加をお待ちしています。

〈大会概要〉

1. 大会名 第49回全国林業後継者大会しまね2020
2. 開催日時 第71回全国植樹祭 前日（土）13:30～16:30
3. 開催場所 浜田市
4. 大会内容 林業後継者による活動発表とトークセッション
5. 大会規模 400名
6. 主催 全国林業研究グループ連絡協議会
島根県林業研究グループ連絡協議会
浜田市、島根県
7. 後援 林野庁、（一社）全国林業改良普及協会
（公社）大日本山林会



あいち2019「大会宣言」

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 松原正記

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次



安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

一般財団法人 **日本きのこセンター**
三次支所

広島県三次市島敷町916-2

TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012



緑の募金

森林に
「あなたの思い」
届けます！

（公社）島根県緑化推進委員会

〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。また、東日本大震災及び熊本地震被災地などの森林復興も支援しています。

賛助会員を
募集しています

現在、243団体・47個人のご参加をいただいております。

年会費 (団体) 10,000円から (個人) 10,000円から



1000品種の中から味にこだわり品種開発した椎茸
肉厚だから旨い・大玉だから旨い
こだわりの旨み『雲太』

有限会社奥出雲椎茸

島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3

TEL 0854-54-2150

FAX 0854-54-2151

株式会社舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2

TEL 0854-52-0017

FAX 0854-52-3370



しまねのクロモジを畑で栽培する

中山間地域研究センター 農林技術部 きのこと・特用林産科

■注目されるクロモジ

枝を手で折ると爽やかに香るのが特徴で、幹が和菓子のつま楊枝原料にされるクロモジ。今年になって新聞や雑誌、テレビなどで紹介される機会が増えています。

クロモジの枝葉は昔からお茶としても親しまれており、県内では海士町の^{ふくぎ}茶などが良く知られています。また、養命酒製造株式会社（東京都）の「薬用養命酒」の原料にもなっており、同社は昨年の冬から国産クロモジエキスを配合したのど飴も販売しています。この飴はインフルエンザの予防対策アイテムとして、婦人向けの全国誌でも紹介され、関係者の間で話題になりました。

また、県内では、ワサビを生産販売している（株）葵屋（益田市匹見町）と酒造会社の（株）岡田屋本店（益田市）がコラボして、クロモジ焼酎「HIKIMI 烏樟森香」を開発し、4月に販売を開始されました。直近の話題では、飯南町の頓原ラムネ銀泉において、6月中旬から7月上旬の期間限定で、クロモジ湯が提供され（要予約）、クロモジ茶も販売されています。

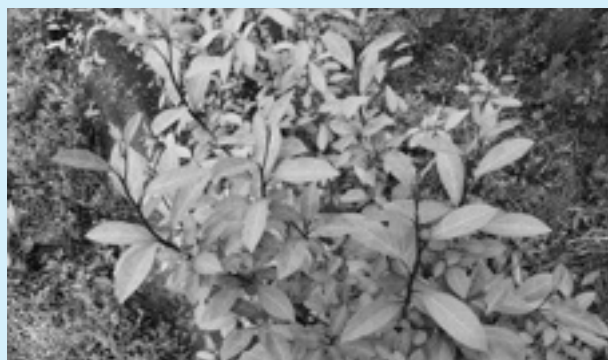
■クロモジを畑で栽培する

クロモジ原料のほとんどは、森林に自生する株から採取されています。林内を歩き回って枝葉を収穫するのは大変な作業で、品質や生産量が不安定になり、同じ森林で採り続けられれば資源の枯渇も心配されます。

このため、当センターではクロモジの苗木づくりや畑栽培の研究を行っています。クロモジは病虫害や鳥獣害を受けにくく、収穫時期の自由度が大きく、毎年の収入が期待できることから、県内各地の団体や個人の方より栽培に関する相談があり、実際に栽培を始めている方もいらっしゃいます。栽培クロモジを使った商品が、各地の直売所などに並ぶ日も近いのではないのでしょうか。（専門研究員 大場寛文）



様々なクロモジ商品（お茶、飴、焼酎など）



畑でのクロモジ栽培実証

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyou@aioros.ocn.ne.jp

県民の森へ行こう！

島根県民の森
飯石郡飯南町小田

7月～11月のイベント情報

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。
自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

◆7月27日(土)

時計を作ろう！

10:00 県民の森木工室集合

◆8月25日(日)

丸太で椅子作り

10:00 県民の森木工室集合

◆10月26日(土)

紅葉の指谷山ブナ林縦走

8:30 県民の森木工室集合

◆11月2日(土)

紅葉の等検境縦走

8:30 雲南市吉田総合センター集合



◆11月9日(土)

大パノラマ紅葉の琴引山縦走

8:30 Aコープきじま店集合

◆11月17日(日)

煙とおき火調理体験(簡易くん製・竹筒リゾット)で「遊」な時間を

10:00 県民の森木工室集合

◆11月23日(土)

晩秋の大万木山に登ろう

8:30 頓原道の駅向かい駐車場集合

〈申込先〉島根県立ふるさと森林公園 学習展示館
TEL 0852-66-3586

除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

クズ株処理剤

○ **テンレート**
非農耕地用除草剤

○ **クズコロ** 液剤
1株一ワンブッシュ 経済的

◎ **日本カーリット株式会社**
九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

◎ **野津善助商店**
本社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp



木質バイオマス発電事業で
『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸390-22
TEL: 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>



しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392



shimane
wood
style

島根県建築士会

しまね木造塾

県産木材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

建築設計事務所 鮎屋工房 (安来市)
宇田川孝浩建築設計事務所 (仁多郡)
コクーン設計舎 (松江市)
中村建築設計事務所 (邑智郡)
有限会社 万設計 (益田市)
渡邊建築工房 (大田市)

宇佐美建築設計室 (出雲市)
蔵本総建コンサルタント (松江市)
田中まさこ建築設計室 (松江市)
ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)
村上建築設計事務所 (雲南市)

2019『しまねの森林』フォトコンテスト募集要項

2019しまねの森林フォトコンテスト

検索

☆募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

■募集テーマ

「木でつなごう 人と森との縁の輪」～第71回全国植樹祭記念募集～

令和2年春季に島根県で開催される「第71回全国植樹祭」を記念して、しまねの森林を「伐って・使って・植えて・育てる」写真や、県民参加による森林づくり、豊かな自然や人々の営みが創り上げてきた文化を切り取った写真を広く募集します!!

■部門（部門毎に作品募集）

- ①林業作業、森づくり活動 部門
- ②森林、里山の風景 部門
- ③木材利用、木造施設 部門

■応募作品／1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。（組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可）

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。（台紙貼り付け不可）

■応募方法／必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切／令和元年7月31日（水）当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課林政企画グループ TEL 0852-22-5163

■表彰

- 最優秀賞 1点（賞状・賞金3万円）
- 優秀賞 2点（賞状・賞金1万円）
- 審査委員特別賞 1点（賞状・図書カード5千円）
- 各部門賞 3点（賞状・図書カード5千円）
- 入選 3点（賞状・図書カード3千円）

※一応募者につき受賞は一点とします。

主催／「しまねの森林」発行委員会

第71回
木でつなごう 人と森との縁の輪
全国植樹祭
しまね
2020

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。

正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

雑草にお困りですか？

ササ、カヤ、カズラなどの雑草に効果の
高い除草剤をご用意します。

フレノック粒剤 / ザイトロンフレノック微粒剤

獣害にお悩みですか？

林・農地で多発している獣害に対して
適切な資材をご提案します。

シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな

緑をはぐくみ 水をつくる 島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地
電話 (0852) 24-1092
FAX (0852) 61-4350
e-mail: suizoukyo.shimane@bird.ocn.ne.jp

『石見の山城』

—山城50選と発掘された城館

山城50を厳選し、写真や縄張り図で詳しく紹介！
A5判 340P ¥2,000+税



ハーベスト出版〔株谷口印刷内〕

TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889

URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

お近くの書店でお買い求め下さい。

地域とともに豊かな森林を創る

農林中央金庫 中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0675

みんなを
まもろう！

山陰の森林に関する活動をしているNPO法人や
ボランティア団体がネットワークを構築し、
森林保全の輪を広げる活動を展開しています。

**森林を守る！
山陰ネットワーク会議**

ホームページアドレス <http://www.mori-sanin-net.jp/>

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

〒690-0816 松江市北陵町41番地 島根県土質技術研究センター2F
TEL 0852-67-1764 FAX 0852-67-1768



広域 令和元年度 島根県椎茸品評会

- 日時：令和元年6月6日（木）
- 場所：田所公民館（邑南町下田所）



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江 ツキノワグマ錯誤捕獲時の 現場対応研修を開催

- 日時：令和元年5月15日（水）
- 場所：島根県林業会館（松江市母衣町）



東部農林振興センター

URL : http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

雲南 長谷宮農組合が電気 柵設置研修会を開催

- 日時：令和元年5月12日（日）
- 場所：長谷集落（飯石郡飯南町）



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki>

出雲 ジビエの普及と次世代 猟師の育成を目的とした 「出雲ジビエ工房」オープン

- 日時：令和元年5月16日（木）
- 場所：出雲市佐田町



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

県央 第44回島根おおち 乾椎茸品評会

- 日時：令和元年5月21日（火）
- 場所：中野団地センター（邑智郡邑南町）



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

浜田 第17回いわみ中央 乾椎茸品評会

- 日時：令和元年5月23日（木）
- 場所：浜田市黒川町



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

益田 伐採者と造林者の 合同植栽研修会の開催 ～清流高津川を育む森の循環を目指して～

- 日時：平成31年4月16日（火）
- 場所：津和野町部栄地内



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐 ～島根初上陸！～ 林業労働災害 シュミレーターVR体験

- 日時：令和元年6月8日（土）～6月9日（日）
- 場所：海士町役場及び海士中学校体育館



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大 高性能林業機械 (スイングヤーダ・ハーベスタ) 実習 林業科2年

- 日時：平成31年4月19日（金）
- 場所：中山間地域研究センター



島根県立農林大学校林業科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>